



# 海老澤 侑 講演会

## プロフィール

現職 ノースアジア大学総合政策学部 講師  
日本比較法研究所嘱託研究員  
履歴 専修大学法学部 卒業  
中央大学大学院法学研究科博士後期課程  
単位取得満期退学 修士(法学)  
刑事法(特に「広義の性犯罪」や「生命倫理と法」等)を  
研究分野としている

## 「高齢者による交通犯罪の現状と課題」

開講日時 ▶ 令和8年3月21日(土) 午後1時00分～2時30分(開場 午後12時30分)  
会 場 ▶ ノースアジア大学 総合政策学部棟3階 332教場

### 講演内容

戦後の日本社会を象徴するものの一つに、「モータリゼーション」が挙げられます。これ自体は、日本社会の発展に大きく寄与したものといえますが、同時に交通事故の多発化という新たな社会問題も生み出しました。

また、こうした問題が明るみになることで、マスコミを通じて、重大な交通死亡事故が報道されるようになります。更に、情報社会に入ると、不特定多数の方々による誹謗中傷のネタにも使われるようになります。

実際、飲酒運転やひき逃げ等といった交通犯罪の厳罰化は進んでいます。では、今後はどのような規制が考えられるのでしょうか。

本講演では、時間の許す範囲で、我が国の交通犯罪の状況を紹介し、それに対してどういった法制度が設けられているのか、いくつかの具体例を示しつつ説明していきます。

本講演を通じて、交通事故について考える材料を提供できればと思います。